



## 賀正



### 令和4年度 山神祭 (令和4年12月9日 能代市日吉神社)

#### 白神森林組合

| 本・支所名    | 電話番号         |
|----------|--------------|
| 本所       | 0185-54-9300 |
| 能代支所     | 0185-54-7402 |
| 八峰支所     | 0185-77-2132 |
| 三種支所     | 0185-84-2030 |
| 藤里支所     | 0185-79-1562 |
| 二ツ井支所    | 0185-73-2938 |
| 木材流通センター | 0185-59-2605 |

#### CONTENTS

P2.....年頭にあたり

P3.....新たな再造林への支援策

P3.....秋田県森林組合大会

P4.....地区座談会の開催について



## 年頭にあたり

代表理事組合長 金野忠徳

新年おめでとうございます。皆様も家族ともどもご健勝にて新年をお迎えになったこととお慶び申し上げます。

さて、昨年一年間を振り返って見ますと、大きなニュースが幾つもありました。

新型コロナウイルスが三年経過しても増減を繰り返し年末には第八波に入るなど、未だに収束の見通しが見えない状況が続いています。

一方、海外では、ロシアがウクライナに侵攻して十ヶ月を経過しましたが、こちらも、未だに終息のメドがつかない状況が続いています。

この二つの影響で世界経済は大打撃を受け、国民生活に欠かせない石油類や食料品を始め諸々の物価の値上がりを招き国民生活を圧迫しています。

また、国内では参議院の選挙運動で演説中の安倍元総理が暴漢に襲われて射殺されるというショッキングな事件が発生し、その原因が「旧統一教会」と言う宗教団体が霊感商法で信者から多額の献金をさせていて家庭崩壊を招いていたことが発覚、この宗教団体と安倍元総理が深い関係にあったことなどが露見されました。

更に現職の大臣も関与していて辞職に追い込まれたほか、多数の国会議員や地方議員までも関与していて大きな社会問題となり、その防止策を巡り与野党が国会で数日間に亘り議論して年末に入りようやく立法化にこぎつけました。

一方、秋田県地方では、八月の大雨と洪水による大災害で田畑が大きな被害を受け、稲作を始め当地方特産のネギなどの農産物が大きなダメージを受け

ました。またJR奥羽線や五能線・花輪線・内陸線なども被害を受けてその災害復旧が年末までかかり、この程ようやく開通することができました。このように国内外で暗いニュースが多かった年でありました。

明るいニュースとしては、サッカーのワールドカップで、これまで過去四回優勝のドイツと対戦し日本が勝利したこと、しかし残念ながら8強にまでは手が届かず世界の壁は厚かったと実感させられました。

森林組合関係では、皆伐後の再造林に対して所有者負担が大きいことから、他県よりも新植率が遅れていた当県でも、四年度から再造林をする所有者に1haにつき十五万円を助成することを決定、これに呼応して森林組合や林業関係等十一団体でも1haにつき八万円を助成することが決まりました。これで森林所有者は自己負担「ゼロ」で植林することが可能となります。

このことにより、これまで皆伐面積の四分の一程度しか再造林してこなかった秋田県の新植面積も大幅に進むものと期待をしています。

終わりになりますが、四年度の当組合の事業の進捗状況については十二月末現在、計画している事業量の大半は順調に推移しているため、ほぼ例年並みの実績は確保できるものと考えています。

今後の三か月間は冬の厳しい季節ではありますが、役員一同安全第一で頑張りますので組合員の皆さんの理解とご協力をお願いして年頭の挨拶とします。

謹んで新春のごあいさつ  
申し上げます

令和五年一月

自神森林組合



|         |       |
|---------|-------|
| 代表理事組合長 | 金野忠徳  |
| 副組合長理事  | 金平練一  |
| 副組合長理事  | 近藤貢   |
| 理事      | 佐々木靖夫 |
| 理事      | 本庄毅   |
| 理事      | 中嶋英雄  |
| 理事      | 小山内一郎 |
| 理事      | 鈴木敬一  |
| 理事      | 小山内重正 |
| 理事      | 石山金由  |
| 理事      | 島山育良  |
| 理事      | 佐々木徳行 |
| 理事      | 須合勝治  |
| 理事      | 藤田定英  |
| 理事      | 川上義英  |
| 代表監事    | 田村利満  |
| 監事      | 佐々木修司 |
| 監事      | 佐藤高志  |

# ～令和4年度より再造林への支援が拡充されました～

国と県による造林補助金に加え、市町村等による支援があり、令和4年度からは新たに県の助成金と業界団体からの支援があります。

**植栽・保育の事業費への支援** 造林補助金 (68%※2)、市町村支援 (平均12%※3) など

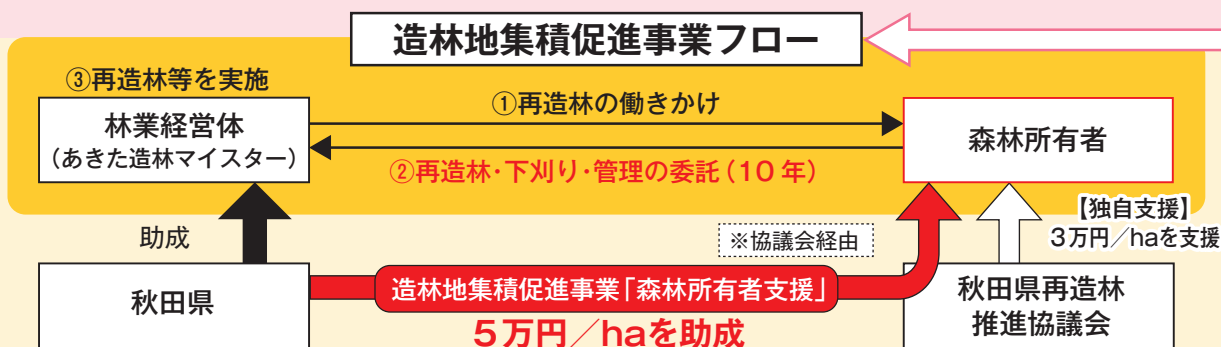
**再造林の取組への支援:造林地集積促進事業** 県 (5万円/ha)、業界団体 (3万円/ha※4)

※1 上記の支援内容は令和4年度4月時点での内容です。

※2 森林経営計画の作成が必要となりますので、あきた造林マイスターへ相談してください。

※3 市町村支援は7～32% (R4.3月)となっています。森林所在地での支援内容は、市町村へ確認してください。

※4 業界団体で組織する「秋田県再造林推進協議会」で支援します。



白神森林組合では、上記補助金の他、組合員の皆様には組合独自の助成金 (最大8万円/ha) を活用して、自己負担ゼロを目標に取り組んでおります。

## 第66回 秋田県森林組合大会



佐藤大会会長挨拶

令和四年十一月十七日(木) 秋田テルサ (秋田市御所野) において第66回秋田県森林組合大会が開催されました。森林組合職員永年勤続者 (三〇年勤続) として加藤正樹、杉澤和久の二名、優良現場技能者として豊澤竜臣が表彰されました。大会議題として一、林業の持続的展開とカーボンニュートラルへの貢献による「グリーン成長」の実現、二、県産材供給拡大に向けた対策の推進、三、森林組合系統再造林550運動の展開 (五年間



壇上で発表する石田参事



30年勤続表彰を受賞する杉澤支所長

で再造林五〇%を実現)の三つの議案が満場の拍手をもって採択され、最後に行われた優良組合事例発表では当組合参事の石田豊紀が「造林事業への取組み」と題して戦後から現在、これからの造林事業について発表し盛会裡に終了しました。

# 令和4年度 地区座談会の開催について

## お知らせ

組合員の皆様におかれましては、日頃から本組合事業の推進について特段のご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

下記日程により地区座談会を開催しますので、たくさんの組合員のご参加をお待ちしております。なお、今年度は座談会終了後の懇親会をご用意しておりますので、下記の参加申込票にご記入の上、FAXまたは支所へ持参していただくか、本所へ電話にて申し込みをお願いいたします。

## 日程表

| 開催日          | 開催会場      | 対象地区    |
|--------------|-----------|---------|
| 令和5年1月25日(水) | 森岳温泉ホテル   | 三種地区全域  |
| 令和5年2月1日(水)  | 壱ノ座       | 二ツ井地区全域 |
| 令和5年2月3日(金)  | ホテルゆとりあ藤里 | 藤里地区全域  |
| 令和5年2月8日(水)  | ハタハタ館     | 八峰地区全域  |
| 令和5年2月10日(金) | プラザ都      | 能代地区全域  |

※時間はいずれも 午後3:00～午後4:30 座談会  
午後4:30～午後6:00 懇親会

※各会場とも先着50名以内の参加といたします。また、当日はマスクの着用、アルコール消毒、検温の実施にご協力をお願いいたします。37.5℃以上の熱のある方は参加を控えていただきますのでご了承ください。

※新型コロナウイルス感染症拡大時には急遽中止とする場合がありますので、ご承知おきください。

申込締切日：令和5年1月18日(水)まで

## 白神森林組合 R4年度 座談会参加申込票

(TEL 0185-54-9300・FAX 0185-54-9302)

- ・座談会
- ・懇親会

に参加します。

※準備の都合上、○で囲んでください。  
(両方参加の場合は両方に○をしてください)

住所： \_\_\_\_\_

氏名： \_\_\_\_\_

電話番号： \_\_\_\_\_

参加地区： \_\_\_\_\_ 地区

組合員コード： \_\_\_\_\_

※組合記入欄